



すまいるねっとつうしん

No.5

発行日：平成 24 年 3 月 16 日

TEL:0797-38-2091 FAX:0797-38-2072

発行者：smile ねっと事務局

syogaigakusyu@city.ashiya.hyogo.jp



1200 人分の温かい力、ありがとうございました♡

寒い日が多かった今年の冬も終わり、沈丁花の香りが感じられる季節になりました。卒業式を前に、園芸ボランティアさんと子ども達が植えた花々も、暖かい春の光を浴びてきれいに咲きそろいました。地域・保護者の皆さまには、日頃より Smile ねっとにご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度、図書・園芸・環境の分野や会合で、地域・保護者の方々、延べ1200人以上のボランティアの皆さまのご協力をいただきました。本当にお世話になりました。多くの成果を得た Smile ねっとの活動、県の学校地域連携促進事業としては今年度で終了しますが、来年度もこの取り組みを継続させるために、各方面のお知恵とお力をお借りし、準備を進めているところです。

本の貸し出し冊数 2 割増しに

図書ボランティアさん、ありがとう！

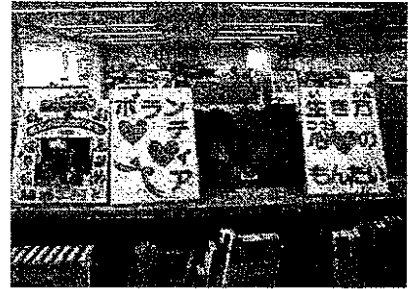
Smile ねっとでは、1 学期の図書電算化に始まり、図書室の朝の開室・書架整理・掲示等、図書室の環境整備のお手伝いをしてきました。おかげさまで、子ども達が本に親しむ環境が整い、毎日たくさんの子どもが図書室を利用するようになりました。そして、電算化前と比べ本の貸し出し冊数がなんと 2 割増になったそうです。図書ボランティアの皆さま、本当にありがとうございます。



Smile ねっとアンケートより

～子どもから Smile ねっとボランティアさんへ～

- わたしは、図書室を月・水・金の朝開けてくれるのが一番うれしいです。前までは本をあまり読まなかったけれど、友達と遊びに行っているうちに本が好きになりました。
- これからもいっぱい本をかりるので、図書室をあけてください。
- 学校内のそうじなどありがとうございます。ボランティアさんのおかげで、学校がよりきれいになりました。これからもよろしくおねがいします。わたしたちもそうじをさぼらずします。
- 園芸委員会の時、重いプランターなどを運ぶのを手伝ってくれて助かりました。ありがとうございます。
- 僕達が学校にいる間、快てきに過ごせるのもボランティアさんのおかげだと思っています。学校を色とりどりするために、もう少し花の種類を増やしたらどうかと思っています。



～こんなところで先生は助かったそうです～

- 図書の時間、図書ボランティアさんに本の貸し借りを任せられ、指導に専念できました。
- 朝、図書室が開いているので、教師がついて行かなくても子ども達だけで本の貸し借りができました。
- 大掃除で、指を痛めて雑巾がけが出来ない時、ボランティアさんに窓ガラスをふいていただきました。
- 清掃のお手伝いは子どもに目が行き届きありがたいです。
- 運動会の片付けは、負担がすいぶん軽減されました。
- あいさつする子どもが増えました。

コミスクと

～共催～

PTAと

2/5 水害を想定した防災体験

2/20・29 被災地支援ベルマーク集計

袋に水を入れ、土嚢に。

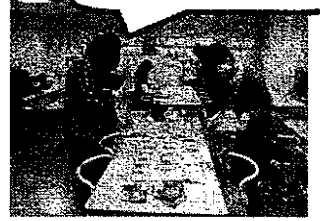


非常食、おいしいね!

日曜日に開催し、地域や保護者・子ども約30名が参加しました。昭和13年、芦屋川が大雨で氾濫し、芦屋の街が水浸しになった阪神大水害について学び、水土嚢づくり・車いす体験を行いました。最後にお湯を入れてできる Pasta・五目ごはんや缶詰のパンや羊羹等の非常食の試食をしながら、和やかに交流。毎年どこかで発生している自然災害。正しい知識と備えが大切だと実感しました。いざとなった時に役立つことと思います。

皆さんにご協力いただき、たくさんの方のベルマークが集まりました。おしゃべりに花を咲かせながら和気あいあいと作業が進みます。2/20だけでは終わらず、急きょ2/29にも作業することに。竹園楽寿会の皆さまが応援に駆け付けてくださいました。そして、合計115,000点と例年の2倍近くの点数が集まりました。皆さまのご協力、本当にありがとうございました。全額を被災された石巻市の学校に寄付します。

おしゃべりが楽しいの。



竹園楽寿会の皆さまが来てくださいました

2/23 見守り情報交換会 開催

地域や保護者の温かく大きな力

いつも見守り、ありがとうございます。BY 上月校長先



元気に行っといで!



2/23 (木) PTAの協力のもと、「見守り情報交換会」を開催しました。日頃子ども達の登下校を見守って下さっている、PTA 愛護部の皆さまをはじめ、自治会・民生児童委員・福祉推進委員・老人会・伊勢町ナイスガイクラブや芦屋市青少年育成愛護委員精道班の皆さまにお集まりいただき、情報交換を行いました。何年も見守って下さっている方も多く、中には17年間も見守りして下さっている方もいらっしゃいました。主にこんなご意見をいただきました。

「子ども達を見守ることが自分の生きがいになっています。」

「子ども達が、その日あった出来事や友達の情報を伝えてくれるのが嬉しいです。」

「子ども達が全員、自分にあいさつをしてくれるようになることを自分自身の目標にしています。」

「学校と地域、ギブ&テイクの関係が大切です。学校から年間スケジュールや学校だよりなどを配布し、学校の様子を知らせるのはいかがでしょうか。」・・・など

見守りボランティアさんへ

登下校の時にいつもあいさつしてくれるのでうれしいです。そして、見守ってくれているので、安心して登下校ができます。(4年の女の子)

Smile わっと運営委員会

来年度、Smile わっと運営委員会を発足させます。お手伝いして下さるスタッフを募集しています。コーディネーターと共に、Smile わっとをまるごと楽しんでみませんか? 興味のある方、ご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。(3/30まで)

芦屋市教育委員会生涯学習課 北詰



TEL:38-2091 FAX:38-2072

この2年間でたくさんの保護者や地域の皆さまとの出会いがありました。何度も来て下さる方もいらっしゃり、どれだけ心強かったかわかりません。県の事業が終わるため Smile わっとは自立することになり、不安は尽きませんが、学校・家庭・地域を結ぶ「つなぎや」として、来年度も引き続き活動していきます。皆さんに参加して頂きやすい新たなプランも企画しますので、今後も応援、どうぞよろしくをお願いします。コーディネーター 宇佐見裕子